

最後に、要望として、一年前倒しで、川北大橋有料道路と能登有料道路の無料化を打ち出して、金沢北西への延伸として、敦賀までの新規着工を決定し、白山市乾町から金沢市福増町間の海側環状線並びに、白山インターが来月には、完成することになっています。

また、昨年能登の里山里海が「世界農業遺産」に認定され、4月には「新幹線開業PR推進室」を開設し、「金沢城公園の復元整備」や開業年の平成27年には、「全国植樹祭」翌年「日本スポーツマスターズ」に懸けて、「首都圏誘客五百万人構想」の実現に向けて始動されるようであります。

さて、「北陸新幹線の開業効果を最大限に引き出す為の取組みを戦略的に推進する」と提案理由で申されておられるように、総ての事業が新幹線金沢開業に向けて、シフトされているように、見られる訳であります。まさに、大きな喜びとし、ご尽力を頂いた関係者に心からの敬意と感謝を申し上げる次第です。

ところで、県民上げての慶事であり、この際、真に県民等しく、慶びを分かち合えるよう痒いところまで、手の届けられるような「行政の光」を当て、幸福環境を、整えて頂きたいと願うものです。それは、バブルが弾けて20数年、その付けを引き摺り、今日の世界的景気の悪化等更に、中小企業も壊滅状態に陥り、今や、一般県民や福祉に従する者にまで、及んでいる現状であります。

様々ある訳ですが、その一部については、「中小企業高度化資金貸付金」や「母子寡婦福祉資金貸付金」などあります。償還期日まで、未収入の場合には、翌日から延滞金が生じ、膨れあがっている現状にあります。利率は、無利子から年2、7%と低金利であります、償還不可能となりますと、延滞金として年10、75%が掛かって来る訳であります。

この制度には、国の資金も含まれていて、「なかなか困難があるようですが」唯一、これまで精算されているのは、破産した後始末の時であり、破産することが、解決策であったり、その方向に偏っていることであっては、ならないと思うものであります。今回の延滞金に関わる軽減 または、免除は、県負担割合の10～18%を対象としたもので、更に、国に対しても同様に取扱い頂けるように引続いて粘り強く、働き掛けをして頂きたいと願うものです。

ところで、知事、ご存知の「恩赦」と云う言葉……！今、まさに、この時に、あると思うものであります。「恩赦とは、国家的慶事などの恩典によって、軽減 免除をすること」であり、先に、述べましたように半世紀以上に渡って110万県民が待望しておりました新幹線金沢開業が、いよいよ間近になって来ました。

この事業は、石川県にとっては、史上最大 最高の大イベントであり、国家的慶事に匹敵する「県家的慶事」であると思われます。知事として、是非低迷する「景気の底上げ」「雇用の保持」「弱者救済」などのために延滞金などに「恩赦」を……。

また、「奥能登地区の建設業者の独占禁止法違反に対する処分」に関して本定例議会の冒頭で、民事調停に誠意をもって応じるように決議致しました。知事も引続いて本会議で調停に応ずる姿勢を示されました。

諸般の事情を踏まえて、恩赦の一郭として、奥能登建設業者への「処分の一部撤回」及び、「調停に違約金の軽減免除」について、現実在即した然るべき、結論が出され、早期に解決が図られるよう、強く要望致す次第であります。

あわせて、県家的事業である「北陸新幹線金沢開業」を迎えて、東海北陸道の繁りを、「昇り竜」、ブータン王国の「心の中の竜」そして、今年の干支はまさに、辰年いわゆる「竜」であります。どうか、開業までに、寛大に取り計らって頂けるように、心から要望するしだいであります。

県政に関心高く、傍聴、4Fのロビー、1Fの大会議室に傍聴にお越し頂いた、心ある皆様に感謝を申し上げ、これで、要望を含めての私の質問の全てを終ります。心あるご答弁をお願いを致します。ご清聴誠に、有難うございました。

- (付則)
1. 

{	(1) 東日本大震災について (知事)
	(2) 本県の防災対策について (知事・危機管理監)
	(3) 志賀原発について (知事・危機管理監)
  2. 一期生議員に対して (知事)
  3. ブータン国王の訪問について (知事)
  4. 公共施設の建設の有り方について (知事・土木部長)
  5. 転入者について (健康福祉部長)
  6. 行政委員について (知事・総務部長)
  7. 白山について (知事)